

Z会東大進学教室

高1 選抜東大英語

高1 東大英語



1章 仮定法

要点

■ 確認問題 1

解答

- (1) (If I had more time,) I would read all of his novels (.)
- (2) She wouldn't have caught a cold (if she had not gone out in the rain.)

■ 確認問題 2

解答

- (1) もし私があなたなら、喜んでその申し出を受け入れるだろうに。
- (2) もし貸せるだけの(← 充分な)お金があれば、喜んで君に少しは(← いくらかは)お貸しするのだが。
- (3) 十分に野菜をとらないと病気になりますよ。

■ 確認問題 3

解答

- (1) もし私が鳥だったならば、あなたのもとに飛んで行けたのに。
- (2) その教師が彼を手助けしなかったならば、彼はその口頭試問で失敗したかもしれない。
- (3) もっと一生懸命働いていたなら、私は今頃もっと裕福だろうに。

■ 確認問題 4

解答

- (1) たとえ太陽が西から昇るとしても、私は決心を変えない。
- (2) (万一)私が出かけている間に彼が訪ねてきたら、明日再び来るよう頼んでください。

■ 確認問題 5

解答

- (1) Should an emergency occur, an announcement will be made. 万一非常事態が起きましたら、放送でお知らせします。
- (2) Were I to say "no", what would you do? 仮に私が「いいえ」と言ったらどうしますか。

■ 確認問題 6

解答

- (1) もし鳥ならなあ。
- (2) もっと一生懸命ピアノを練習していたらなあ。

- (3) その少女はまるで大人であるかのように振る舞った。
- (4) 彼はまるで何事も起こらなかったかのようにしゃべり続けた。
- (5) もし太陽の熱がなければ、いかなる生物も存在できないだろう。
- (6) あなたの忠告がなかったならば、私は失敗していただろう。

問題

【1】

解答・解説

- (1) ウ「もし私が君だったら、そんなことはしないだろう。」〔假定法過去〕
・ If I were you, I would … 「もし私があなただったら、…するのだが」：助言を表す1つの慣用表現。
※ If I was you も会話では用いられるが非標準とされている。1つの定型表現として If I were you の表現を覚える。
- (2) エ「もし私がそれを知っていたならば、彼女にそんなことは言わなかっただろう。」〔假定法過去完了〕
- (3) エ「私もう少し若いなら、あなた方と一緒に山登りをするのに。」〔假定法過去〕
・ join ~ in …ing 「～と一緒に…する」
- (4) ア「我々のチームの最後のバッターが最後にホームランを打たなかったら、我々のチームは試合に負けていただろう。」〔假定法過去完了〕
- (5) エ「あなたの悩み事を聞いて気の毒に思います。でも、もし私の忠告をきいていたら、今頃そのように困ることはないのに。」
条件節は假定法過去完了、帰結節は假定法過去の文。

【2】

解答・解説

- (1) had had ; could have bought 〔假定法過去完了〕 / Had I had ; could have bought 〔倒置形〕
- (2) should fail 〔假定法過去：実現の可能性の低い未来の假定を表す〕 / should we fail 〔倒置形〕
- (3) were you ; wouldn't 〔假定法過去〕 / Were I you ; wouldn't 〔倒置形〕
- (4) were to 〔be to の假定法過去〕 / Were ; to go 〔倒置形〕

【3】

解答・解説

- (1) If I had known that, I could have told you. 「もしそのことを知っていたら、あなたに教えることができただろう。」〔假定法過去完了〕
- (2) If I hadn't gone to the party last night, I wouldn't be so sleepy now. 「もし昨日の夜パーティーに行っていかなかったら、私は今こんなに眠くないだろう。」〔条件節は假定法過去完了、帰結節は假定法過去〕
- (3) I wish I had been in good health. 「(その時) 健康だったらよかったのに。」〔'wish + 假定法過去完了' で過去の事実に対する願望を表す。〕

【4】

解答・解説

- (1) It is about time you went to bed.
・ It is about [high] time + S + 過去形「Sはもう…する時間だ」
- (2) I wish it would stop raining.
・ I wish it stopped raining. とした人が多かったと思うが、これは「今まで一度たりとも雨がやんだことがない。やんでくれないかなあ。」という意味になる。
・ 'I wish (that) + S + 過去形' は '永遠の状態, 習慣' を表す一方, 'I wish (that) + S + would + 動詞の原形' は「その場限りのこと」を表す。したがって、本問は I wish it would stop raining. の方がよい。
- (3) My brother speaks English as if he were an American.
・ as if … 「まるで…かのように」: 主節と同じ時の事柄なので if 節内は仮定法過去。
- (4) You don't look very well. You'd better not go to work today.
・ had better + 動詞の原形「…する方がよい」: 「…しない方がよい」と否定する場合、not は had better と動詞の間に置く。

【5】

解答・解説

- (1) If it had not been 「資金がなかったら、その会社は倒産していたかもしれない。」〔仮定法過去完了。but for の句が仮定の条件を表す。〕
・ but for ~ = if it were not [had not been] for ~
- (2) Even if I were told I could go on a rocket, I just couldn't bring myself to do it.
・ 「たとえ～と言われても」は仮定法過去を用いて Even if I were told that ~。
・ 「ロケットに乗ってもいい」は、I could go on a rocket とする。could を might にしてもよいが古めかしい感じがするので could を勧める。go on の代わりに、take, get on を用いることはできない。take は定期的な運行物を手段として用いる場合に用い、get on は「乗る」という動作を表すに過ぎないので、「ロケットに乗って、どこかへ行く」の意味合いを出すには go on a rocket を用いるのが自然。
・ 「とても…する気になれない」は、I just couldn't do it. でよいが、I just couldn't bring myself to do it. とすると、より自然な表現となる（この do it は go on a rocket のことである）。
・ 「…する気になる」は bring A to … (Aを…する気にさせる) を用いて、bring oneself to do とすればよい（通例否定文で用いる）。
- (3) If you had not helped her at that time, she would not be what she is (now).
・ 「君が助けていなかったら」は、If you had not helped her, または Without your help を用いる。「助ける」は内容によって help (助力); save (救助); rescue (救助) などが可能だが、ここでは「過去の君の助力」がプラスとなって「今の彼女」となっているため、動詞として用いるにせよ、名詞として用いるにせよ、help がよい。
・ 「今の彼女」は what she is (now) とする。この what は関係代名詞。

- (4) 深刻な危機が生じたとしたら、政府は迅速に行動しなければならないだろう。
- ・ If a serious crisis were to arise の If が省略されて語順転倒を起こし、Were a serious crisis to arise となり、これが主節 The government would have to act swiftly の直後に置かれている。
 - ・ government 「(可算名詞) 政府, (不可算名詞) 政治」
 - ・ act 「行動する」
 - ・ swiftly 「迅速に, 速く」
 - ・ serious 「深刻な」
 - ・ crisis 「危機」 ※ -sis の複数形は -ses。
 - ・ arise 「起こる」
- (5) もっと情報が必要であれば、たくさんの優れた案内書が利用できます。
- ・ If you should need more information, there are plenty of good manuals available. の If you should need more information の if が省略されて語順転倒をおこし、Should you need more information となり、これが主節 There are plenty of good manuals available の後に置かれている。
 - ・ There are plenty of good manuals available. は、Plenty of good manuals are available. とほぼ同意。前者は、新情報の Plenty of good manuals が最初にくるのを避けるため、There are を文頭に置いた用法。
 - cf. There is a girl walking there. (少女が1人そこを歩いている。)
 - ・ plenty of ~ 「(必要以上に) たっぷりとした~, 豊富な~」 [しばしばよい意味で]
 - ・ manual 「案内書, 入門書」
 - ・ available 「利用できる, 手に入る」
 - ・ information 「(不可算名詞) 情報」

【6】

解答・解説

- (1) 「全訳」の下線部④を参照。
- ・ imagine の目的語は how a man can ... selfish.
 - ・ senseless 「無神経な」
- (2) what Van Gogh himself would think of it [仮定法過去]
- (3) would enjoy it more than anybody else
- ・ than anybody else 「他の誰よりも」
- (4) 焼けば絵画に永遠の命を与えられると考えていたから。
- ・ a rich Japanese businessman の発言の意図は、4行目の meaning that ... (…を意味している) 以降に書かれているので、この部分をまとめればよい。

全訳

- A : ゴッホの有名な絵を買った金持ちの日本人実業家が「おれが死んだら、棺桶の中に入れて、一緒に焼いてくれ」と言ったそうだね。
- B : ④人間がそんなに無神経で自分勝手になれるなんて想像できないよ。

A：まったく世界中をあきれさせたね。しかしあとで彼は、あれはただの冗談で、焼けばあの絵に永遠の生命を与えることになるという意味だったと言ったんだ。

B：もしゴッホが生きていたら、何と思うだろう。

A：だれよりも彼がその冗談を喜ぶだろうよ。

B：まさか。

【7】

解答・解説

- (1) as if he had a lot of money [as though he had a lot of money]
as if または as though を用い、後には仮定法過去が続く。
- (2) as if he had had a lot of money [as though he had had a lot of money]
as if 以下の内容が主節より前の時点である。仮定法過去完了が続く。

2章 比較1

要点

■ 確認問題1

解答

- (1) その電車に乗るより車で行く方が安い。
- (2) それは、そのホテルで一番いい部屋だ。

■ 確認問題2

解答

- (1) simpler (問題はそんなに複雑ではない。君が思っているよりも簡単だ。)
 - ・ not so … 「それほど…ではない」
 - ・ complicated 「複雑な」
- (2) the hottest (昨日はこの年一番の暑さだった。)
- (3) the most valuable (これはこの画廊の中で最も価値ある絵画です。)
 - ・ gallery 「画廊, 美術館」

■ 確認問題3

解答

- (1) worse (私の試験は思っていたよりも悪かった。)
 - ・ I had thought : 「私が思った」のは「試験が悪かった」よりも前の時であることを明示するために過去完了形にしてある。I thought でも可。
- (2) the latter (明治維新は19世紀の後半に起こった。)
 - ・ restoration 「(制度・秩序などの)復活, 復興」
 - ・ the latter half 「後半」
- (3) farther (名古屋から東京は、名古屋から京都までよりずっと遠い。)

■ 確認問題4

解答

- (1) ビルは君が思っているほど愚かではない。
- (2) あなたは好きなだけ長く滞在することができる。

■ 確認問題5

解答

- (1) is about half as large as that of Japan
- (2) as much money as they could
- (3) may [might] as well throw money into the sea
- (4) not so much a politician as

問題

【1】

解答・解説

- (1) ウ 「好きなだけクッキーを取ってください。」：「あなたが好むのと同じ数のクッキー」と考えて、同等比較にする。cookies が可算名詞なので as many cookies as you like になる。
- (2) エ 「風は、我々がスカイダイビングができないほど強くはなかった。」
・ prevent ~ from ...ing 「～が…することを妨げる」
- (3) エ 「1975年に我々の村で学校に通っている子供は、1965年よりも少なかった。」 children (複数名詞) を修飾する形容詞なので few を用い、この場合 than があるので比較級にする。
- (4) ウ 「重工業は、ますますオートメーション化して人手に頼らない方向に動いている。」 manpower (人的労働力) は不可算名詞なので、little (少ない) の比較級 less で修飾する。
- (5) エ 「ジェーンは最新の出で立ちをしていた。」 late は '時間' に関しては later (より遅く) - latest (一番遅く; 最新の) と変化し、'順序' に関しては latter (後者の) - last (最後の) と変化する。

【2】

解答・解説

- (1) latter, better 野球とサッカーでは後者の方が好きだ。
【1】(5) の解説を参照のこと。
- (2) more tired 私は思ったより疲れているみたいだ。
分詞形容詞の比較級は more を用いる。
- (3) more afraid 彼は死ぬことよりも生きることを恐れている。
afraid, awake のような叙述的にのみ用いる形容詞の比較級も more を用いる。
- (4) worse 彼女は試験で非常に悪い成績を取った。思ったよりも悪かった。
- (5) farther [further] カメラに近すぎる。もう少し離れてくれないか。
farther は '距離' について「もっと遠い (遠く)」, further は '程度' について「さらに、その上」の意味。ただし、further を '距離' について用いることもできる。
- (6) further 万一もっと詳細な情報が必要であるならば、都合に合わせて遠慮なく連絡してください。
・ don't hesitate to ... 「遠慮なく…する」 e.g. hesitate ~ 「～をためらう」

【3】

解答・解説

- (1) the judgment of the many is better than that of the few 「民主的な決裁は多数票によって決まる。それは、多人数の決定の方が少人数の決定に勝るという考えに基づいている。」

- (2) three times as large as that of Spain「日本の人口はスペインの人口の約3倍である。」
 ・ ~ times as ... (原級) as A 「Aの~倍...だ」
- (3) You must hand in your essay as soon as possible 「できるだけ早く論文を提出しなさい。」
 ・ as ... as possible [one can] 「できるだけ...」
- (4) Mary is going to buy a bag [a pair of shoes] as well as a pair of shoes [a bag] 「メアリーは靴 [バッグ] だけでなくバッグ [靴] も買うつもりでいる。」
 ・ A as well as B 「BばかりでなくAも, Bと同様にAも」
- (5) He is not so much a teacher as 「彼は教師というよりも哲学者である。」
 ・ not so much A as B 「AというよりむしろB」
- (6) She wrote as many as one hundred books 「彼女は100冊もの本を書いた。」
 ・ as many as + 数詞 (数), as much as + 数詞 (量) 「~もの多くの」
- (7) I might as well be talking to the wall as 「彼に話すくらいなら壁に話した方がましだ。」
 ・ may [might] as well A (as B) 「(Bするくらいなら) Aした方がよい」

【4】

解答・解説

- (1) My salary isn't so [as] high as yours.
 ・ salary は high / low で高低を表す。
- (2) This chair is not as comfortable to sit on as I thought.
 ・ This chair is comfortable to sit on. 「この椅子は座りごちがよい」をまず思いつくかがポイント。この文に not as [so] ... as を当てはめればよい。
 ・ 「思ったほど」は「座る前に思ったほど」なので as I thought とする。
 ・ また, as I have thought とすると座りごちがよいと思っているのが現時点まで続いていることになるので不可。
- (3) This hotel is not as quiet a place [not such a quiet place] as it used to be.
 ・ 'as + 形容詞 + a [an] + 名詞' の語順に注意する。
 ・ used to be : 過去の習慣的狀態を表す。現在との対比で用い, 状態・動作動詞の両方を受ける。
- (4) He was as patient a teacher as anyone.
 ・ as ... as any 「どれ [誰] にも劣らず...」
- (5) Despite her disability, she tried to lead as normal a life as possible [she could] .
 ・ despite ~ 「~にかかわらず」
 ・ as ... as possible [one can] 「できるだけ...」

【5】

解答

私は20代の頃ほど丈夫ではない。今では山荘の周りの見慣れた風景を絵に描いて何時間も過ごすのが何よりも楽しみである。

注

- ◇ not so + 原級 + as A 「Aと同じほど…ではない」
- ◇ when (I was) in my twenties: 主節の主語と同じである場合、主語と be 動詞は省略できる。「20代」は twenties と複数形になることに注意。
- ◇ Nothing [No (other) + 単数名詞] ~ so [as] + 原級 + as A 「Aほど…な～はない」最上級の意味を表す。(= Nothing gives me a greater joy than spending ~. / Spending ~ gives me the greatest joy.)
- ◇ spend + 時間 + (in) …ing 「…するのに～ (=時間) を費やす」
- ◇ cottage 「山荘」

【6】

解答

思春期の若者は、男子も女子も、深い心情的な愛着から、一緒に歩いたり話したりする——それは自分たちの理知を磨くためというよりむしろ、希望や不安や夢を分かち合い、お互いの内面的生活の相互発見というようなことで結びつくためである。

注

- ◇ sentimental 「心情期な、感情に影響された」
- ◇ not so much A as B 「AというよりはむしろB」A, Bの部分は「目的」を表す副詞用法の不定詞句。
- ◇ polish 「～を磨く、磨きをかける」
- ◇ wit 「① 知力, 理解力 ② 機知, 機転 ③ 正気 ④ 分別, 理性」
- ◇ share : この場合「～を分かち合う」という意味。
- ◇ inner life 「内面的生活 [精神生活]」

【7】

解答

A

- (1) It is a name for money (in Ithaca).
- (2) No, we can't. (We can use them only in Ithaca.)
- (3) It means that we can get one hour if we work for an hour in Ithaca.

B

- (1) イサカで物を買うことが多くなり、経済が活性化すること。
- (2) 働けばお金が得られるということ。

Script

CD 1

A : Hello, may I help you?

B : Yes. Can I see that sweater? How much is it?

A : Twenty dollars, or two hours.

B : Two hours? What does that mean?

A : I'm not talking about time. "Hour" is a name for money.

B : You mean that both dollars and hours are money?

A : We have two kinds of money here, dollars and hours.

B : Are they different from each other?

A : Yes. You can use dollars all over America, you know. But, be careful when you use hours. You can use them only in the city of Ithaca.

B : Why don't you use only dollars? I don't think hours are very useful, if you can't use them in other cities.

A : If we can't use hours in other cities and we can only use them here, then we buy more things which are sold in this city. We think this is good for the economy of our city.

B : Oh, I see. But why do you call your money hours?

A : This name means that we can get one hour if we work for an hour. We think it's very important to work. We use this name to remember that we get money when we work.

全訳

A : いらっしゃいませ、何かお探しですか。

B : はい、あのセーターを見ていいですか。いくらですか。

A : 20 ドルです、つまり2アワーです。

B : 2アワーですか。それはどういう意味ですか。

A : 時間のことじゃないんです。「アワー」はお金の名前です。

B : ドルもアワーもお金だということですか。

A : ここではドルとアワーという2種類のお金があるんです。

B : その2つはそれぞれ違うんですか。

A : はい。ドルはアメリカ中で使えますよね。でも、アワーを使うときは気をつけてください。アワーはイサカ市でしか使えません。

B : どうしてドルだけにしないのですか。アワーはほかの都市で使えないのだったら、あまり便利だとは思わないのですが。

A : アワーをほかの都市で使えなくて、ここだけで使えるのだったら、この町で売られているものを買うことが多くなります。私たちは、これが自分たちの町の経済にとっていいことだと考えています。

B : ああ、なるほど。でも、どうしてそのお金をアワーと呼ぶのですか。

A : この名前の意味は、1時間働けば1アワー得られるということなのです。わたしたちは、働くことはとても大切なことだと考えています。働けばお金がもらえるということを忘れないために、この名前を使っているのです。

【8】

解答・解説

(1) about twice the size of Tokyo Dome

～ times as + 原級 + as A は, ～ times the + 名詞 + of A で書き換えられる。

(2) what he is rather than in what he has

not so much A as B = B rather than A (AというよりむしろB) の書き換えはAとBの位置が入れ替わるので注意が必要。

3章 比較2

要点

■ 確認問題 1

解答

- (1) He is three years older than I am
- (2) He is two years junior to me
- (3) the easier of the two books
- (4) The dress is more pretty than comfortable

■ 確認問題 2

解答

- (1) 彼は彼女よりずっと多くのアイデアを持っている。
- (2) 彼の病気は当初私たちが思っていたよりずっと深刻だった。

■ 確認問題 3

解答

- (1) 馬が哺乳動物であるように、鯨も哺乳動物である。
- (2) トマトが果物でないように、スイカも果物ではない。
- (3) この頃ますます寒くなってきている。
- (4) 持てば持つほど、欲しくなる。

■ 確認問題 4

解答

- (1) このレストランは昼時が一番混んでいる。
- (2) 私達が昨夜観た映画は非常につまらなかった。
- (3) たいていの問題には解決策がある。
- (4) どんなに金持ちでも愛情を（お金で）買うことはできない。

■ 確認問題 5

解答

- (1) Dublin is by far the largest city in Ireland
- (2) This is the very best of all her albums

■ 確認問題 6

解答

- (1) Kasumigaura is the second largest lake in Japan.
- (2) He is one of the best athletes in the world.
- (3) He would be the last person to tell a lie.

■ 確認問題 7

解答

I've never seen a more interesting film than this.
I've never seen such an interesting film as this.

問題

【1】

解答・解説

- (1) the better of the two 2つのうちどちらがいいですか。
○ 2者の比較の場合、比較級に the がつく。
- (2) better than to do such a foolish thing 彼女にはそのような愚かなことをしないだけの分別はある。
○ know better than to do 「…しないだけの分別はある、…するほど愚かでない」
- (3) by far the most interesting これは飛び抜けて面白い話だ。
○ 最上級を強める by far は the の前に置く。

【2】

解答・解説

- (1) much [far] better
○ much [far] [比較級を強める副詞]
○ be better off < be well off 「暮らし向きがよい」
- (2) not less
○ not less ~ than ... 「…に勝るとも劣らず～」
- (3) the harder
○ all the + 比較級 + because [for] ... 「…のためによりいっそう～」
- (4) none the less for
○ none the + 比較級 + because [for] ... 「…にもかかわらず少しも～でない」
- (5) second largest
○ the + 序数詞 + 最上級 「何番目に～である」
- (6) much [still] less
○ 否定文 + , much [still] less ~ 「まして [なおさら] ~ない」
- (7) less and less interested
○ 比較級 + and + 比較級 「ますます…」

【3】

解答・解説

- (1) 私はまったく賛成です。
○ 比較級を用いた慣用表現。
○ could は仮定法過去。
○ 「これ以上の賛成はできない。」 → 「まったく賛成だ。」
- (2) 我々が野生の熊をどうすることもできないように、アルコール依存症患者は飲酒を抑制できない。
○ alcoholic 「アルコール依存症患者、アルコール中毒患者」

- no more ~ than …の構文。we would の後ろに have control を補うとわかりやすい (なお、ここの would は仮定法として用いられている)。
- (3) その政治家は君ほど誠実ではない。
 - not more ~ than … 「…ほど~ない」
- (4) 口数が少なければ少ないほど、誤解されることもそれだけ少なくなる。
 - the + 比較級 ~, the + 比較級 … 「~すればするほど…する」
- (5) 長く待てば待つほど、我々はますますイライラしてきた。
 - S + V + (the) 比較級 …, the + 比較級 ~は, the + 比較級 ~, the + 比較級 … の本来の形で、前半が主節、後半が従属節となる。
- (6) 経済発展には他にとるべき道〔方法〕があるということ、あるいは、条件〔事情〕が違えば違った政策が必要であるということを、歴史家は決して否定しないだろう。
 - would : 現在時における推量を表す。
 - the last ~ to do 「最も…しそうにない~」
 - economic 「経済の」 < economy
 - condition 「状態；条件」
 - policy 「政策；方針」
- (7) あなたが思いつくことのできる最も強い人でさえ、その丸太を素手で割って〔引き裂いて〕ばらばらにできるほど強くはない。
 - the strongest : 最上級に even の意味が含まれている。
 - ~ enough to do 「…するのに十分~」 (= so ~ as to do)
 - tear ~ apart 「~を裂いて分ける」
 - log 「丸太、丸木」

【4】

解答・解説

- (1) In this town fires occur less frequently than before.
- (2) We need much more time to finish this job.
 - 「(~より) ずっと多い」の意味を表す時は、much [far] more + 不可算名詞、many [far] more + 可算名詞の形を取る。
- (3) He looks happiest when he is busy.
 - 同一人(物)についての比較の場合は最上級でも the をつけない。
- (4) I prefer to go to the movies rather than (to) watch DVDs at home.
 - prefer A to B 「B より A を好む」不定詞を伴う場合は rather than を用いる。
- (5) We have to make the best of our small income.
 - make the best [most] of ~ 「~を最大限利用する」make the best of ~は活用できるものがあまり有利でないもの場合に用いるので、ここでは best が適している。
- (6) Most people believe that marriage and family life are the foundation of society.
 - 「たいていの」の意味で most を使う場合、the はつかない。特定者の中の「大部分」を表す場合は most of the + 名詞となる。

【5】

解答

言うまでもなく、大量の移民、そして特定の移民グループが全てのアメリカ人から歓迎されているわけではないのは、現在も昔と少しも変わっていない。例えば、最近の世論調査によると約70パーセントのアメリカ人が移民の流入を減らすことに賛同している。

注

- ◇ Needless to say 「言うまでもなく」
- ◇ immigrant 「(入国した) 移民」
- ◇ specific 「明確な；特定の」
- ◇ not welcomed by all Americans, any more today than they were in the past の部分は、not ~ any を結びつけて no と考え、no more A than B の表現を思い浮かべる。
- ◇ they were の後ろには welcomed by all Americans が省略されている。
- ◇ poll 「投票、世論調査 (の結果)」
- ◇ some 「約、およそ」
- ◇ favor 「～を賛同する、支持する」
- ◇ reduce 「～を少なくする」

【6】

解答

A.

- (1) ウ (2) ウ (3) イ

B.

- (1) It is a Sunday.
(2) The music and dance (of a variety of nations) will be presented.
(3) All activities will move indoors.

Script

CD 2

We will have the International Festival at Central Park on December first. It is a Sunday. We need some volunteers who want to help us.

The festival will start at ten in the morning. People from all over the world will introduce their countries. Some people are going to cook their traditional foods. The music and dance of a variety of nations will be presented on several stages. In case of rain, all activities will move indoors.

If you want to work as a volunteer, please come to Central Park at eight in the morning on that day. You don't have to bring anything. We will prepare lunch for you. I hope many of you will join us.

全訳

私たちは12月1日にセントラル・パークでインターナショナル・フェスティバルを開きます。日曜日です。お手伝いをしてくださるボランティアの方を求めています。

フェスティバルは午前10時に始まります。世界中からやって来た人たちが自分の国を紹介します。自国の伝統料理を作る人たちもいます。いくつかのステージでは、さまざまな国の音楽やダンスが披露されます。雨の場合は、すべての催しが屋内で行われます。

ボランティアとして働きたい方は、当日の朝8時にセントラル・パークまでお越しください。何も持ってくる必要はありません。昼食をご用意します。多くの皆さんが参加して下さることを望んでいます。

注

◇ traditional 「伝統的な」

【7】

解答

- (1) Tom is cleverer than any other boy in this class. [比較級を用いた文]
Tom is the cleverest boy in this class. [最上級を用いた文]
「トムより頭がいい少年はこのクラスにはいない。」
- (2) I have never seen so interesting a picture as this.
○ ‘so + 形容詞 + a [an] + 名詞’ の語順に注意。
This is the most interesting picture I have ever seen.
「私はこれほど面白い絵を見たことがない。」
- (3) No (other) city in the United States is as large as New York.
「ニューヨークはアメリカ合衆国で最も大きな都市です。」

4章 句と節

要点

■ 確認問題 1

解答

- (1) Joe hopes that he will enjoy nature's dramatic wonders. ジョーは劇的な自然の驚異を楽しみたいと思っている。
○下線部は名詞節。
- (2) This is the blog which I spoke to you about the other day. これが先日あなたにお話ししたブログです。
○下線部は形容詞節。
- (3) As soon as I opened the door, I saw a white puppy come in. ドアを開けたらすぐに、白い子犬が入ってくるのが見えた。
○下線部は副詞節。

■ 確認問題 2

解答

- (1) that コロンブスは地球が丸いことを証明した。
(2) That ジョージが来なかったことは私には問題ではない。
(3) what 今日できることを明日に持ち越すな。

■ 確認問題 3

解答

- (1) 神が隠した物を見つけ出すことは私たちの名誉である。
(2) 彼は隠された物を見つけ出すという願望を私たちに植え付けた。

■ 確認問題 4

解答

- (1) ① 副詞節 ② 名詞節 ジョージは非常にお金持ちだが、幸せだとは思っていなかった。
(2) ③ 名詞節 ④ 副詞節 彼女に時間があるかどうかわからないが、もし時間があるなら、あなたを手伝ってくれるだろう。
(3) ⑤ 名詞節 そのアーティストが駅にいつ到着するかは誰も知らない。

問題

【1】

解答・解説

- (1) making so much noise が名詞句「そんな大きな音をたてないでもらえますか。」
‘終了・休止’を表す単語に動詞を続ける時は、動名詞になる。
- (2) to be sitting here with you が名詞句「ここに君と一緒に座っているなんて素晴らしいよ。」
It が形式主語で、to be sitting here with you が真主語となる。
- (3) to apologize too much が形容詞句「あなたは謝りすぎる傾向がある。」
名詞である a tendency を修飾している。tend to do (…する傾向がある) も合わせて覚えておこう。
- (4) without water が副詞句「我々は水なしで生きることができない。」
動詞 live を修飾している。tend to do (…する傾向がある) も合わせて覚えておこう。
- (5) broken by your son が形容詞句「あなたの息子が壊したあの窓は、弁償されるべきだ。」
名詞である that window を修飾している。
- (6) with glasses, in charge of our class が形容詞句「眼鏡を掛けたあの男性が、私たちのクラスの担任である。」

【2】

解答・解説

- (1) how long I had been working at my present job が名詞節「彼は、私がどのぐらいの期間今の仕事をしてきているのか尋ねた。」
how long は疑問副詞。
- (2) that makes washing machines が形容詞節「スーザンは洗濯機を作る会社で働いている。」
that は関係代名詞。
- (3) when she'll be back が名詞節「彼女がいつ戻ってくるかご存知ですか。」
when は疑問副詞。
- (4) whether she went out alone が名詞節「ひょっとして彼女が一人で出かけて行ったかどうかご存知ですか。」
- (5) when I get home from work が副詞節「仕事から帰宅したら、あなたに電話するよ。」
when は接続詞。
- (6) that I saw him が形容詞節「彼に会った最後の時には、元気そうに見えた。」
that は関係副詞的に用いられている。The last time that I saw him で副詞節としてもよい。
- (7) what you've just said が名詞節「私はあなたが今言ったことに同意しない。」
what は先行詞を含んだ関係代名詞。
- (8) that I don't have enough money が名詞節「問題は私が十分なお金を持っていないことだ。」

that は名詞節を導く接続詞。

- (9) that Mr. Jones is wealthy が名詞節「我々は皆ジョーンズ氏が金持ちであるという結論に達した。」

that は同格節を導いている。

【3】

解答・解説

本問のような書き換えは入試でもよく狙われるので、知識を整理しておこう。

- (1) early riser 「私の父は早起きだ。」
- (2) Since, died 「父親が死んだため、エミリーは食欲を失った。」
- (3) Despite, denial 「彼女がたびたび噂を否定したにもかかわらず、誰も彼女のことを信じなかった。」
- (4) so that 「私たちはもっと友達に会えるようにその町に引っ越した。」
- (5) the rain 「雨のせいで出かけなかった。」
- (6) to respect 「私は彼らに両親を尊敬するように言った。」
- (7) refusal to attend 「彼らはその会議に出席しないことを表明した。」
- (8) During your stay 「あなたが京都にいる間に金閣寺に行くことをお勧めする。」
- (9) Drive, or 「もっと早く運転しないとその電車に乗り遅れるだろう。」
- (10) Drive, and 「もっと早く運転すればその電車に乗れるだろう。」
- (11) prevented, from 「吹雪のため私たちは早く出発できなかった。」
- (12) What 「なぜ君は彼に腹を立てたんだい？」
- (13) by riding 「駅から2時間バスに乗ると、彼の故郷の村に着く。」
- (14) If you 「この薬を飲むと気分がよくなりますよ。」

【4】

解答・解説

- (1) 大都会で毎日繰り返される時間との戦いの中で、最大限の快適性や利便を得ようとして、私たちは思いもしなかった面で、自然を破壊しているのである。
 - By ~ against time が副詞句で、この文の主語は we、述語動詞は are harming である。
 - maximize ~ 「～を最大にする」
 - comfort 「快適さ」
 - convenience 「便利さ」
 - harm ~ 「～に害をなす」
 - intend ~ 「～を意図する」
- (2) 興味深いことに、睡眠不足は、否定的な感情に関わる情報より、肯定的な感情に関わる情報を忘れやすくさせる。
 - deprivation 「欠乏、不足」 < deprive ~ vt. 「～を奪う」
 - be likely to do 「…する可能性がある」

- cause + O + to … 「Oに…させる」
- positive 「肯定的な」
- associate A with B 「AとBを関連付ける」
- link A to B 「AとBを繋ぎ合わせる」
- negative 「否定的な」

【5】

解答

「全訳」下線部(1)～(3)を参照。

全訳

私はもはや日本人を他の国民と比較しようとは思わない。なぜなら私は日本人の独自性をあまりにも意識するようになってきているからである。このことは日本人が他の国民と何も共通点がないということの意味しているのではない。日本人は多くの他の国民と多くの特徴を共有しているが、その特定の組み合わせが比類なく日本的である。しかしながら、日本人とアメリカ人を比較する場合、その違いを誇張するのは容易である。(1)ジャーナリストの中には、日本人とアメリカ人ほど似ていない2つの国民はないということを我々に信じさせようとする者もいるかもしれない。(2)しかし、私にはたくさんの親しい日本人の友達がいるという理由だけからしても、このことは正しくないということがわかるし、そして私は、アメリカ人やその他のいかなる国民でも理解するのに苦労しないのと同様に、彼らを理解するのに苦労しない。しかし、私は数年に渡って私が観察したそれぞれの国民のいくつかの目立つ特徴を指摘してみよう。

私が長い間気づいている日本人の1つの面は、彼らが外国人に理解されることを望めないと確信していることである。この態度は多くの面に現れている。(3)例えば、たいていの日本人は、日本人のように見えない人は日本語を話すことはできないだろう、まして読んだり書いたりすることはできないだろうと勝手に思い込んでいる。

注

(1)◇ Some journalists would have us believe that no two peoples are less alike. 「幾人かのジャーナリストは、日本人とアメリカ人ほど似ていないいかなる2つの国民もあり得ないということを我々に信じさせるかもしれない。」→つまり、「日本人とアメリカ人が一番似ていない」ということ。

- would 「…かもしれない」 現在時における控えめな推量を表す。
- have + O + 原形不定詞 「Oに…させる」 (have は使役動詞)
- than Japanese and Americans を alike の後ろに補って考える。
- no : ここでの no は語修飾の文否定である。

cf. ①文否定：語修飾の文否定。文全体を否定している。

No girl can answer it. 「それに答えられる少女はいない。」

②語否定：語修飾の語否定。否定の働きが修飾している語句内にとどまる。

No news is good news. 「便りのないのはよい便り。」

(2)◇ I know this is untrue, if only because I have many close Japanese friends,

- this = no two peoples are less alike (than Japanese and Americans)

- untrue 「事実に反する, うその」
- if only 「(たとえ) …だけであるとしても; ただ…でさえあれば」
cf. He will succeed if only he does his best.
(彼は最善を尽くしさえすれば, 成功するでしょう。)
- close 「親密な, 親しい」
- ◇ and I experience no more difficulty in understanding them than in understanding Americans or any other people.
- A is no more B than C is D. [本問の場合, A = C] 「CがDでないのと同様にAはBでない」
- them = Japanese
- any other + 単数名詞 「その他のいかなる～」
- (3) ◇ For example, most Japanese assume that a person who does not look Japanese will be unable to speak the Japanese language, much less to read or write it.
- assume that ~ 「(根拠がないのに) ~であると思う, ~を想定する」
- 否定文, much [still] less ~ 「まして (なおさら) ~ない」

【6】

解答・解説

理由が何であれ, 辞書を開く時はいつも, 私は目指していたものが見つかっても見ることやめることはめったにない。私にとって, 辞書はディズニー・ワールドのようなものである。つまり, 辞書はあちこち歩き回るものなのである。

- Every time S V …, 「SがVする度に」
- whatever the reason (may be) と may be を補って考える。
- be like ~ 「～のようなものである」

E1JS/E1J
高1 選抜東大英語
高1 東大英語



会員番号	
------	--

氏名	
----	--

不許複製